

令和6年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
1	金剛小学校	県道と学校前道路との交差点	上記交差点付近は大きなカーブとなっている。互いの車線から先を見通せないため、対向車線を通行する車両や、付近を登下校している児童を認識することが困難である。	横断歩道及び停止線を補修する。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
				横断の際、車が確実に停車したことを確認し、横断することを再度指導する。	学校	対応済
		金剛郵便局前の道路	金剛郵便局前の道路の形状がカーブとなっており、通行する車両が先を見通しにくくなっている。さらに、児童が登下校する路側帯の部分が狭く、速度を超過して通行する車両も見られるため、とても危険である。	路側帯部分へ色（緑色）を付ける。	八代市土木課	対応済
		学校前の道路	学校前の道路は朝からの通行量がとても多いが、車両1台分が通る幅しかなく、速度を超過して通行する車両も多く見られる。さらに、児童が登下校する路側帯の部分が狭く、通行する車両との距離が近いためとても危険である。	路側帯部分へ色（緑色）を付ける。	八代市土木課	対応済
2	麦島小学校	麦島小学校正門前の白線とグリーンゾーン	グリーンゾーンの塗装が劣化しており、「通学路」の文字及び白線がほぼ消えている。	通学路の文字を塗り直す。 外側線（白線）を引き直す。	八代市土木課	対応済
				グリーンゾーンを塗装し直す。	八代市土木課	検討中
		ローソン迎町店から学校北側（プール側）への道路	停止線が消えており、「ゾーン30」が薄れている。	停止線及び横断歩道を引き直す。 「ゾーン30」の文字を塗り直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
		県道42号線沿いの民家（空き家）	老朽危険家屋があり、歩道上に瓦が落下し、コーンで囲われている。	近づかないようにコーンを設置する。	県南広域本部	対応済
				家屋の所有者に通知する。	八代市住宅課	対応済
				瓦部分の落下があるため、登下校の際に近づかないように指導する。	学校	対応済

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
2	麦島小学校	迎町交差点付近（後藤胃腸科肛門科クリニック脇）の道路	「止まれ」の標記は見られるが、停止線がほぼ消えている。	停止線及び「止まれ」の標記を引き直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
		ヘアサロンホンダ前の道路（マキタ八代営業所付近）の交差点他	停止線が消えかかっており、外側線の白線も消えている。	停止線を引き直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
				外側線（白線）を引き直す。	八代市土木課	検討中
		古町児童公園脇の道	道路中央の白線（点線）が一部だけ残って消えている。	白線（点線）を前後に伸ばすか、外側線（白線）を引く。	八代市土木課	検討中
		東門付近の道路	外側線（白線）が消えている。	外側線（白線）を引き直す。	八代市土木課	検討中
3	日奈久小学校	日奈久大坪川沿い	登下校時に、原則として児童は歩道内を歩行するが、車とすれ違う際に道幅に余裕が無いため、川に転落する可能性があり、事故等が発生することが考えられる。	田んぼ側を通行するように登下校指導を行う。	学校	対応済
4	植柳小学校	勝明寺付近の三叉路	全方向からの交通量が多く、見通しが悪い。また、道幅が狭く、交差点が危険な状況である。	横断歩道を引き、停止線の位置を変更する。	八代警察署 (交通第一課)	対応済
				外側線（白線）を引き直す。	八代市土木課	対応済
				歩道にカラー塗装を行う。	八代市土木課	検討中
		植柳郵便局前の横断歩道	児童が登下校や休日・放課後によく利用する横断歩道であるが、車の交通量も多く、見通しも悪いが信号もない。また、待機する場所があまりない。	登下校の際に、信号機がある横断歩道を渡るように指導する。	学校	対応済

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
5	有佐小学校	国道3号線から県道14号線に通じる道路途中、通学路と交差する場所	手動式信号はあるものの、クランク状で見通しがよくない上にスピードを出したまま通過したり信号に気付かなかったり赤信号でも通過したりする車がいる。	押しボタン式の通常の信号機に変更し、一灯式の赤信号をなくして止まれ標識に変更する。(※歩行者用の青信号の時間については調整済み)	八代警察署 (交通第一課)	対応済
		市道中島下村鮫鱈線	見通しはよいが、道幅が狭く、車が離合するのが難しい道路。普通車はもちろん、農業用の大型車両も通る。子供を巻き込んだ事故が起こる心配がある。	用水路横の整備について検討する。	鏡支所産業建設課	検討中
		有佐小正門前を通る道路に飛び出す危険箇所	見通しのよくないT字路が連続しており、大変危険であるにもかかわらず、スピードを出したまま通過する車がいる。国道・県道の裏道として利用される道路で、通行量も多く、危険性を認識していないドライバーがいつ子供を巻き込んだ事故を起こしてもおかしくない状況である。	停止線を引き直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
				飛び出し防止など、登下校について再度指導する。	学校	対応済
6	東陽小学校	東陽町河俣地区の道沿いの石垣	河俣地区は道路も狭く、石垣を組んである家が多い。きれいに組んである石垣もあるが、当該箇所の石垣は凹凸が見られる石垣である。高さは2～3mのところもある。	所有者に対して連絡する。	東陽支所産業建設課	対応済
				崩れそうな石垣には近づかないように指導する。	学校	対応済
7	泉第八小学校	学校から八八重方面(300m～1600mの区間)	山側の木や竹が倒れ、木の枝に引っかかっているため、いつ道路に落ちてきてもおかしくない状況になっている。	車道にかかる部分は伐採する。	県南広域本部	対応中
		樅の木橋近くの山の斜面	山面をコンクリート吹きつけされているが、劣化してひび割れしている。	対応を検討する。	県南広域本部	検討中
		樅の木橋過ぎのダム近く	山側に金網フェンスがされているが、フェンスがないところから落石の危険がある。	木を伐採し、倒木を撤去する。	県南広域本部	対応中
8	千丁小学校	八代鏡宇土線の歩道 (千丁町古閑出工区)	児童が登下校時に利用する箇所であるが、車の交通量も多く、歩道が整備されておらず、危険な状況である。	歩道を新規に整備する。	県南広域本部	検討中
		八代鏡線の歩道 (千丁町古閑出工区)	児童が登下校時に利用する箇所であるが、車の交通量も多く、歩道が整備されておらず、危険な状況である。	歩道を新規に整備する。	県南広域本部	検討中